

廣澤教育長、中易教育委員に辞令交付 教育行政の推進に



教育長の辞令交付を受ける廣澤氏



教育委員の辞令交付を受ける中易氏

妹背牛町教育委員会の教育長と教育委員の再任に伴う辞令交付式が10月1日、町役場で行われ、廣澤勉教育長と中易利則教育委員にそれぞれ辞令が交付されました。任期は、教育長が3年、教育委員が4年間です。

この日は、滝本昇司町長が廣澤教育長と中易教育委員の2人に辞令を交付しました。

滝本町長から激励の言葉を受けた2人はそれぞれ、町の教育行政を推進していく決意を新たにしました。

妹背牛町教育委員会では、今後も町の未来を担う子どもたちの健やかな成長を支えるため、より良い教育環境の充実に努めます。

住宅火災予防 各家庭に周知



火災予防を呼びかけるチラシを郵便ポストに投函する消防団員

暖房機器の使用などにより、火災が発生しやすい季節を迎え、「急ぐ日も足止め火を止め準備よし」を統一標語とする秋の火災予防運動が10月15日～31日の日程で、全道一斉に行われました。

妹背牛町内では16日、防火パレードが行われ、消防車両などが市街地・農村地区を巡回。地域住民に火災予防を呼びかけました。続いて、火防査察では、住宅火災予防を周知するチラシが各家庭に配られました。

交通安全・防犯パレードの出発式



交通安全・防犯パレードのため、役場前を出発する車両

交通安全と防犯意識の向上を目的としたパレードの出発式が10月15日、妹背牛町役場前で行われました。

秋の輸送繁忙期と地域安全運動に合わせて実施。防犯協会や交通安全協会の役員をはじめ、深川警察署の米田宗治署長ら約20人が出席しました。

交通事故や犯罪の件数について報告があった後、車両6台が役場前を出発。町内を巡回し、安全運転やタイヤ盗難の被害防止を呼びかけました。

妹背牛小学校で学習発表会



学習発表会のステージで活躍する子どもたち

「みんなで最後まで全力で楽しむ」をテーマにした妹背牛小学校の学習発表会が10月11日、同校体育館で開かれました。子どもたちは練習を重ねた劇や音楽などを披露し、訪れた保護者や地域住民を楽しませました。

3年生の劇「あやうし！忍者学園！」では、毎日の修行に励む忍者役の子どもたちがステージに登場。多彩な忍法を繰り出しながら、悪い忍者を追い払う子どもたちの一生懸命な演技に会場から大きな拍手が送られました。

故・田中前町長に叙位叙勲の伝達



滝本町長（左）から勲記を受け取る美幸さん（中央）と、田中前町長の遺影を持つ関舞さん

前町長の故・田中一典さんに対する特旨叙位（従六位）と、特別叙勲（旭日双光章）の伝達式が9月26日、町役場で行われました。

伝達式には妻の美幸さんと長女の関舞さんが一典さんの遺影を手に出席し、滝本昇司町長から位記と勲記、勲章が手渡されました。

また、美幸さんは「地域発展に役立ててください」として、町に200万円を寄付し、滝本町長から感謝状が贈られました。

昔ながらの農作業 小学生が脱穀体験



佐藤さんに教えてもらいながら脱穀を体験する小学生

妹背牛小学校の4年生が10月17日、「ふれあい農園」近くの施設で昔ながらの農機具を使った脱穀作業を体験しました。

子どもたちは、農業技術指導員の佐藤悟さんや地域のベテラン農家さんから、脱穀機や穀物を選別する道具「とうみ」などの使い方を教えてもらいながら、稲穂が精米される過程を学習。

昔の農作業の大変さや先人の知恵に触れながら、自分たちで精米したお米を持ち帰りました。

ボランティア祭り 今年も盛況



カレーライスなどが無料で振る舞われたイベント会場

ボランティア活動や高齢者サポートの意識を広める「ボランティアまつり」（町社会福祉協議会主催）が10月18日、町民会館で開かれました。社協の活動にボランティアで携わるスタッフがこの日もイベントを運営し、カレーライスなどが無料で振る舞われました。

会場では、射的や輪投げなどの縁日、健康相談、ブローチ作り体験など幅広い世代が楽しめるブースが設けられ、大勢の人たちでにぎわいました。

妹背牛でコミカルな人情芝居



表現力豊かな演技で観客を楽しませた人情芝居

人情芝居を楽しむ催しが9月20日、妹背牛町内の龍門寺で上演され、町民ら約120人がコミカルな大衆演劇のステージを満喫しました。

秋の彼岸の法要に合わせた企画。深川市内の「浪漫劇団」がテレビの時代劇シリーズ「水戸黄門」をモチーフにした人情芝居を披露しました。

観客の笑いを誘う多彩な演出や「令和の米騒動」にまつわる時事ネタを織り交ぜた物語が好評で、会場から拍手と笑い声が沸き起こりました。

滝本町長が新米の出荷状況を視察



新米を手に出る秋を喜ぶ滝本町長（左）と黒田組合長

滝本昇司町長や北いぶき農協の黒田洋一組合長らが9月26日、お米の出荷が始まったカントリーエレベーターを視察しました。

同農協妹背牛支所の担当職員からお米の出荷状況や作柄について説明を受けた、滝本町長と黒田組合長の2人は、運び込まれたばかりの新米を手にもその出来栄を確認。

ふるさと納税の返礼品としても人気を集める妹背牛産米の高い品質に、今年も期待を寄せました。

ジャグリングに挑戦 プロが伝授



時雨さんの指導の下、こま回しに挑戦する生徒たち

北海道を中心に活動するジャグリングパフォーマーの時雨（しぐれ）さんを講師に招いた授業が9月26日、妹背牛中学校の体育館で行われました。

時雨さんは、軽快な音楽に合わせてダイナミックな技を次々に披露。生徒たちを前に、「ジャグリングは技術を身につけた瞬間が楽しい。皆さんも好きなことを見つけて大切にしてください」と、呼びかけました。

生徒たちは時雨さんのアドバイスを受けながら、こま回しに挑戦しました。

中学生が14事業所で職場体験



グループホームで施設職員の説明に耳を傾ける生徒

妹背牛中学校の2年生19人が10月3日、町内の14事業所に分かれ、職場体験をしました。職業観を養うキャリア教育の一環で、生徒たちは将来の進路選択に役立てました。

このうち、グループホーム「べにばら妹背牛」では、生徒1人が職員から施設内や普段の仕事内容について説明を受けました。

入居者と同じテーブルに座った生徒は歌を楽しむなどのレクリエーションを通じて、交流を深めました。